

## 「子育て応援講座7月講座」を開催しました！



性について“子どもたちとは話しづらい…”“どう伝えたらいいのかわからない…”という声を受け、夏休みに入る前の早い時期に“性教育”についての講座を開催しました。

resthouse やの助産院 代表 矢野 妙子さんを講師にお迎えし、「子どもたちにどう伝える？性教育について」というテーマでお話していただきました。

お話の中で、まず私たち保護者が性についての正しい知識を知ること、そのうえで子どもたちに自分の体を守ることの大切さを伝えていくこと、性教育は恥ずかしいことではなく日常生活の中でさわやかに伝えていくことが大事、などたくさんのことを学ぶことができました。

後半の感想交流の時間では“今まで性についてはぐらかすことが多かった”“自分自身がきちんとした知識をもっていないことに気づいた”“伝え方を工夫していこうと思う”など様々な声が聞かれ、参加者同士想いを共有しながら充実した学びの時間をもつことができました。



託児の様子



講座に参加された方々の感想をみなさんと共有するために、アンケートの一部を掲載します。ぜひ、ご一読ください。

### 1 今回の講座で学びはありましたか。

大いにあった	50人	74%
あった	18人	26%
あまりなかった	0人	
なかった	0人	

### 2 どのような学びがありましたか。

- ・性教育について自分自身も知らないことだらけで、まずは自分もしっかり勉強しないといけないと思った。性教育=恥ずかしいという考えがあったが、今日でその考えをなくしてさわやかに子どもに伝えられたらと思う。性教育に限らず、子育てをするうえで、子どもと誰かを比べず、批判せず、認めてあげたい。
- ・全てにおいて学びだった。別府中央小のPTA会長をしているが、ぜひ保護者向け、児童向けの性教育をしてほしい。
- ・自分自身がきちんとした知識をもっていないことに気づき学習の必要性を痛感した。お互いの身体を尊重することの大切さを学んだ。
- ・プライベートゾーンという言葉を知った。それは人それぞれであるということ、お互いの価値観を尊重し合うことの大切さを学ぶことができた。
- ・性教育に苦手意識があったのは自分自身がきちんと性教育を受けていなかったから。正しい知識をもっていなかったからだと認識できた。子どもには自分を大切にしてほしいと改めて思った。
- ・矢野さんのお話がわかりやすく、あっさりとした言葉でお話していたので、自分自身も子どもに対してそのように伝えていこうと思う。ぜひ学校でも先生もまじえて学年ごとにお話してほしい。

### 3 今日学んだことで、困り・悩みなど解決できましたか。もしくは、今後の家庭教育や地域活動に活かしたいと思いますか。

大いにできた・思う	34人	50%
できた・思う	31人	46%
あまりできなかった・思わない	2人	3%
できなかった・思わない	0人	
無回答	1人	1%

### 4 本日の講座に参加した感想をお聞かせください。

- ・自分も小中高の保健の時間で勉強してきたが、性教育に疑問が多く、以前は“恥ずかしいこと”として教えられてきたと思う。母親になった今、性について伝えることは決して恥ずかしいことではなく、子どもたちにとって必要だと再認識できた。
- ・一人一人がお互いの違いを認めて生きていくこと、生きていく根本だと思った。身体とは一生つき

- 合っていくもの、性教育は生きていくうえで本当に大切なこと、勉強しなければと思った。
- ・学校では子どもたちに性教育をすることに対して消極的だと思う。教育現場でも話をしてほしい。zoom で講座を受講できたらいいと思う。
  - ・すごくいい講座に参加させていただいて自分自身も勉強になった。また違うこともたくさん聞いてみたいと思う。
  - ・性教育の大きなくくりの勉強ができた。もう少しふみ込んだ勉強もしたかった。
  - ・まだ学ぶことはたくさんあると思うが、そのきっかけになるお話を聞けてとても勉強になった。みなさんの質問もとてもためになった。
  - ・知りたいこと、知らなければならぬことをたくさん得られた。とてもわかりやすく、スライドの要点もよくわかったが、資料として手元にプリントを配布していただけたら有難かった。
  - ・事前のチラシにももう少し今日のテーマ(項目)説明があると有難かった。
  - ・親として、子どもに関わる大人として聞いてよかった。毎年やってほしい。オンラインでもやってほしい。
  - ・自身と違う立場の話が聞けたこと、同じ境遇の方と話ができることがとてもよかった。
  - ・性教育=性交だけではなく、いろいろなカテゴリーで話し合う必要があることを気づいた。
  - ・市民が求めているテーマで今後も開催してほしい。
  - ・性教育、小学生向けがあれば子どもと一緒に参加したい。